

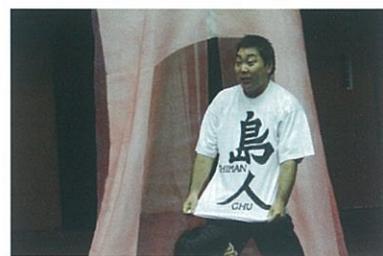
ちゃんぷるー

～私が幽霊!?修学旅行～

客席が真ん中に360度周りが舞台
鹿児島発信、沖縄経由の中高中生に向けた意欲作。



クラスに溶け込めない華蓮は上手に笑うことができない。
そんな彼女に修学旅行中の沖縄で、
なんと幽霊がとり憑いてしまった!?



2019年4月12日(金)
19時15分開演(18時55分開場)

* 舞台の関係上、上演中の入退場はご遠慮ください。

小金井宮地楽器ホール 小ホール

全席自由 未就学児入場不可
チケット代 2,800円(当日券+150円)

イラスト・デザイン: 加藤通

問合せ 小金井こらぼ

主催: NPO 法人遊び・文化 NPO 小金井こらぼ
NPO 法人日野子ども劇場 NPO 法人立川子ども劇場
NPO 法人多摩子ども劇場 NPO 法人八王子子ども劇場



日本児童・青少年演劇劇団協同組合

ちゃんぷる

脚本：西上寛樹 / 演出：大潤弘幸(劇団風の子)
音楽：菊池大成 / 美術：児玉真理(人形劇団ブーク)
振付：若林宏二(太鼓と芝居のたまっ子座)
舞台監督：叶雄大
制作：清水麻紀子、太田昭(東京演劇アンサンブル)
協力：鹿児島県高学年祭典プロジェクト

この作品は、中高生が、今見たい作品を作るための企画として、中高生とともに“沖縄”に取材に出掛け、彼らが経験し、見たもの、聞いたもの、感じたものをベースにした作品作りをしています。いまや、学校教育でも「平和教育」「沖縄修学旅行」が敬遠されている現状で、過去の歴史と、現在の問題から目をそらすことなく、次代を担う若い世代とともに作品を創ろうという試みです。

中高生たちとともに「沖縄」を取材し、彼らが身近に感じたこと、深く考えたこと、自分たちに引き寄せたものをテーマとします。今の沖縄にある癒しの島、南国観光の島、そして基地の島……彼らが手に入れたのは、知ること、そして伝えること。脚本作りはそこからはじまりました。等身大の中学生の悩みと、あの時同世代だった中学生たちの悩みと…。

<あらすじ>

中学二年の華蓮にとって、ペア行動を伴う修学旅行はウザいの一言。事前平和学習ばっちりの愛梨とはまったくかみ合わない。首里城やひめゆり部隊の戦跡(伊原第三外科壕)を回ってもガイドの話に耳を傾けない。しかし、その伊原第三外科壕を出たところで華蓮の様子が急変、気を失ってしまう。すっかり別人と化してしまった華蓮には幽霊がとりついてしまったのだ。その幽霊とは大城キク、ひめゆり学徒隊として伊原第三外科壕で命を失った14歳の女の子である。このキクが華蓮とは正反対ですこぶる明るい。クラスメイトたちの華蓮を見る目も変わっていく。そしてキヨは、華蓮の身体を使い、自らがやり残したことをやりたいと思いたすのだが……。



<問合せ・申込み>

NPO 法人遊び・文化 NPO 小金井こらぼ
042-384-2569

NPO 法人日野子ども劇場
042-583-8226

NPO 法人立川子ども劇場
042-526-0731

NPO 法人多摩子ども劇場
042-376-7651

NPO 法人八王子子ども劇場
042-645-1739

<会場アクセス>

小金井 宮地楽器ホール

東京都小金井市本町 6-14-45
JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前



※館には駐車場がありません。公共交通機関でお越しいただくか、近隣の有料駐車場をご利用ください。